

京都府

地域医療支援センター情報交換会（5月11日開催）用アンケート

【設問1】

貴道府県における医師不足に関する課題、及びその課題に対する県としての取組みについてご記載ください。

- ・京都府は医師数が多いと言われているが、府内では医師の地域偏在（京都・乙訓以外の5医療圏は全国平均以下）など医師不足問題が存在。
- ・「京都府医療対策協議会」（平成18年10月設置）の検討を踏まえ、市町村、両大学（府立医大・京大）、主要病院、医療関係団体等と連携を図り、平成19年度から、総合的な医師確保対策を開始。地域医療確保奨学金を始め、各種事業を実施してきたところ。
- ・平成23年3月には、今後の対応方向性として、① 医師のキャリア形成支援への取組、② 医師にとって魅力ある医療機関づくり・勤務環境の改善、③ 大学における地域貢献の取組、地域医療への動機付け、④ 医師を安定的に確保する仕組みづくりの4点が、府医療対策協議会より提言された。
- ・これらの新たな取組を、オール京都体制の下で実施していくため「京都府地域医療支援センター(Kyoto Medical Career support Center)KMCC」を国庫事業の採択を受けながら平成23年6月に設置したところ。

【設問2】

設問1で記載された取組みについて、地域医療支援センターが関与し、これまで取り組んできた事業内容をご記載ください。（ポンチ絵等、参考資料を添付願います。）

※24年度から実施の5県においては、独自に取り組まれた内容があれば記載願います。

別紙 京都府地域医療支援センター（KMCC）の取組について のとおり

【設問3】

設問2で記載された事業における実績について、できる限り定量的にご記載ください。（あっせん等を行った医師数、作成したキャリアプログラムの数や内容など）

別紙 京都府地域医療支援センター（KMCC）の取組について のとおり

【設問4】

貴道府県の地域医療センターにおける、現時点での問題点（課題）があれば、ご記載ください。

- ・医師不足状況の定義及び把握が困難
- ・医師不足の病院に、コーディネートできるような医師を確保することが困難

【設問5】

今年度以降、地域医療支援センターにおいて、どのような事業を実施される予定かご記載ください。

キャリアパス募集の拡大
奨学金貸与者等への相談実施
府医師会と連携した研修会事業の拡充
女性医師WGの設置（女性医師対策の検討）
医師不足状況調査の実施
京都大学ブランチの設置
病院就職説明会等への参加拡充等

～以上～

京都府における今後の医師確保対策(提言)及び地域医療支援センターの設置について

総合的な医師確保対策の展開

医療対策協議会の検討を踏まえ、平成19年度から施策を展開

ワーキンググループにおける検討

京都府における今後の医師確保対策について(提言)

◎府域の現状、これまでの取組状況等(検証)

- ・医師数:新臨床研修制度導入前と比べ、丹後及び中丹の2医療圏は減少しており、引き続き厳しい状況(「医師・歯科医師・薬剤師調査」平14-20の比較)
- ・臨床研修医:平成23年度マッチングで府立医大がフルマッチする等、臨床研修医数増加に転じる兆しはあるが、府立医大大学院在籍者数は依然として減少傾向
- ・現在の医療提供体制(医師数、診療体制等)は、大学、関係病院、市町村、府の取組によるバランスの上に成り立っており、より安定的に医師の確保・定着・循環ができるよう一層の工夫が必要

◎今後の対応方向性(課題)

医師のキャリア形成支援への取組

医師にとって魅力ある医療機関づくり・勤務環境の改善

大学における地域貢献の取組、地域医療への動機付け

医師を安定的に確保する仕組みづくり

◎今後の取組

- ・総合的な医師確保対策事業の検証・見直し・改善・推進(PDCA)
- ・医師一人ひとりの経験年数や専門性等に応じたキャリア形成支援、また魅力的なキャリアパスづくりのためのコーディネート機能の強化(大学、関係病院、行政等が連携)
- ・医師確保困難地域で勤務する若手医師等を想定したキャリアパスモデルづくりなどにより、医師の確保・定着・循環をシステム化(大学、関係病院、行政等が連携)
- ・その他、医学教育のあり方、医師確保に関する諸制度の検証等、引き続き中長期的に検討

新たな取組を具体化する実施主体として設置

地域医療支援センター

- ・京都府、京都大学、府立医科大学、主要病院、関係団体等が連携して、医師の確保・定着・循環のシステム化、各々の医師に応じたキャリア形成支援やコーディネート機能を担うことにより、地域医療に従事する医師を安定的に確保する。

京都府地域医療支援センター（KMCC）の取組について

1. 運営会議等実施状況

(1) 運営会議

	日 程	概 要
①	H23/6/20	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援センターの設置、役割について ・医師のキャリア形成支援、キャリアパスモデルづくり等について →内科 WG 及び外科 WG の設置
②	H23/10/17	<ul style="list-style-type: none"> ・内科 WG 及び外科 WG における検討状況について ・内科、外科キャリアパスモデル案について ・京都府地域医療支援センター(KMCC)開設記念フォーラムについて
③	H24/3/2	<ul style="list-style-type: none"> ・H23 医師確保対策の状況及び H24 医師確保関係予算案について ・京都府地域医療支援センター(KMCC)の取組について ・医師臨床研修制度について

(2) ワーキンググループ

	日 程	概 要
内科 WG	① H23/7/29	<ul style="list-style-type: none"> ・総合内科・総合診療科キャリアパスモデルの検討、作成
	② H23/9/2	
外科 WG	① H23/7/8	<ul style="list-style-type: none"> ・救急科キャリアパスモデルの検討、作成
	② H23/8/26	
	③ H23/10/5	

(3) KMCC 開設記念フォーラム

① 日 時 平成 23 年 11 月 13 日（日）13 時 30 分～17 時

② 場 所 京都府立医科大学附属図書館 図書館ホール

③ 参加者 108 名

（医学生、臨床研修医 53 名、医師、病院関係者等 55 名）

④ 概 要

- ・KMCC 設置趣旨及びキャリアパスモデル(総合内科・総合診療科、救急科)の紹介
- ・基調講演（筑波大学における地域医療教育の取組紹介等）
- ・ディスカッション（府内病院における総合内科・総合診療への取組を通じた地域医療のあり方について等）

京都で暮らし、京都で築く メデイカルキャリア

京都で働きたい医師・医学生の方へ

KMCC
京都府地域医療支援センター

問い合わせ先
京都府地域医療支援センター (KMCC)
Kyoto Medical Career support Center
〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入区ノ内町(京都府庁内)
TEL☎075-414-4721 FAX☎075-414-4732 E-mail☎kyo@pref.kyoto.lg.jp

「京都に縁のある医師との絆ネット」
<http://www.pref.kyoto.jp/drkyoto/>

京都に縁のある医師・医学生の皆さんを対象に、
キャリアプランをはじめとした京都の医療情報を提供するホームページです。

京都 医師 絆ネット

メールマガジンをお送りする
メール会員も募集中です。

絆ネットホームページから登録できます。

あなたのキャリアアップを、 京都全体でサポートします。

歴史ある寺社仏閣が市内に点在する山紫水明の地・京都。
一方で、最先端の学術研究が行われている大学のまち・京都。
そして、自然に満ちた海や山々に囲まれ、四季の移ろいを身近に感じる京都。
多彩な魅力を持ったこの地で、キャリアをスタートしたい医学生や、今までの経験を活かしたい医師の方々のために、
「京都府地域医療支援センター」(KMCC:Kyoto Medical Career support Center)が設置されました。
【オール京都体制】によるサポート体制を充実し、一人ひとりの医師に合わせたキャリアアップを支援します。

ご挨拶と設置趣旨

京都府地域医療支援センター長
山岸 久一 (京都府特別参事)



「京都府地域医療支援センター(KMCC)」は、京都に縁のある医師・医学生の方々のキャリア支援を行うとともに、府内の地域医療の安定的な確保を図ることを目的として設置されました。京都府内の行政、医療従事者を養成する大学、医療機関や団体などが連携する「オール京都体制」で、「医療の連携・医師の支援・医療の安定」を目指します。
また、一人ひとりの医師に応じたキャリア形成支援や医療機関へのコーディネートも実施。京都で働き、研鑽を積み、医師としてのキャリアを磨いていただくための体制を整備します。
KMCCは、今後の日本の医療向上を図る仲間として、京都に来ていただける医師・医学生の皆さんの長期的なキャリアアップを支援し、京都の医療の充実にも尽力してまいります。

事業内容

オール京都体制で若手医師のキャリアアップを支え、
京都の医療向上を図る



4つの主な取り組み

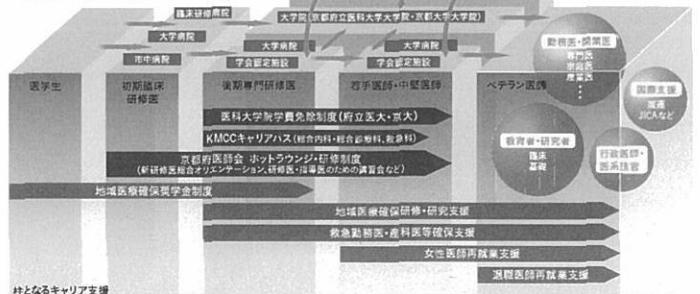
- 魅力あるキャリアプラン**
総合内科・総合診療科、救急科におけるキャリアパスを作成し、キャリアアップをサポート。価値分野については、順医療体制を整備(平成24年度)
- 個別に医療キャリア形成を支援**
京都府で働きたい医師・医学生の相談に対応し、一人ひとりの経験年数や専門性に合わせたキャリア形成を支援
- 京都に縁のある医師とのネットワークを確立**
「京都に縁のある医師との絆ネット」やメールマガジンなどを通じ、京都府内・府外を問わず医師・医学生向けの京都関連情報を発信
- 医師不足病棟の把握および支援**
京都府内の医療体制や医師不足状況の調査を踏まえて、コーディネート

京都市
キャリア支援制度

10年、20年先の未来を見つめて…

キャリアアップの方法は、一つではありません。様々なキャリアを目指すあなたのために、
多様なキャリア支援制度を用意しています。

京都市キャリアモデル図



研修医、指導医
キャリアアップに関心がある医師
医学生の皆さん

プログラム

京都府地域医療支援センター(KMCC)の紹介

総会 京都府地域医療支援センター長
山岸 久一(京都府特別参加)

京都府地域医療支援センターの趣旨説明
キャリアパスモデル紹介

基調講演

座長 京都府立医科大学大学院 医学研究科
総合医療・医学教育学教授 山脇 正永 先生

筑波大学における地域医療教育の取り組み
一地域で活躍する医師は地域で育てる
筑波大学 地域医療教育学教授 前野 哲博 先生

スーパーGeneralistsディスカッション

総合診療を通して、これからの医療を考える

【座長】
香川 恵造 先生(市立福知山市民病院 病院長)
松村 理司 先生(洛和会音羽病院 院長)

【アドバイザー】
前野 哲博 先生(筑波大学 地域医療教育学教授)
太田 凡 先生(京都府立医科大学大学院 医学研究科
救急・災害医療システム学教授)

【パネリスト】
神谷 亨 先生(洛和会音羽病院 総合診療科兼感染症科部長)
瀬尾 泰正 先生(京丹後市立久美浜病院 診療部長)
川島 篤志 先生(市立福知山市民病院 総合内科医長)

主催 京都府地域医療支援センター(KMCC)
Kyoto Medical Career support Center
問い合わせ先 〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町(京都府庁内)
TEL☎075-414-4721 FAX☎075-414-4752 E-mail☎iryo@pref.kyoto.lg.jp

共催 公立大学法人京都府立医科大学、国立大学法人京都大学大学院医学研究科、
社団法人京都府医師会、社団法人京都私立病院協会、京都府病院協会

京都のスーパーGeneralists

KMCC開設記念フォーラム

日時 平成23年11月13日(日)
13:30~17:00(受付13:00~)

場所 京都府立医科大学
図書館ホール
京都市上京区広小路通河原町西入

総合診療を通して、これからの医療を考える

参加無料
定員200名

フォーラム参加 スーパーGeneralists紹介

基調講演 筑波大学における地域医療教育の取り組み
一地域で活躍する医師は地域で育てる

前野 哲博 先生 筑波大学 地域医療教育学教授

専門分野/総合診療、家庭医療、臨床医学教育
経歴/筑波大学 平成3年(1991年)卒業、医学博士
河北総合病院 内科研修医、筑波大学附属病院 総合医コースレジデント、川崎医科大学 総合診療部、
筑波メディカルセンター病院、筑波大学 卒後臨床研修部講師、助教授を経て現職
筑波大学附属病院 総合診療グループ長、総合臨床教育センター 副部長
日本内科学会専門医・指導医、日本プライマリ・ケア連合学会専門医・研修指導医

山脇 正永 先生 京都府立医科大学大学院 医学研究科 総合医療・医学教育学教授

座長 専門分野/プライマリ・ケア、リハビリテーション、神経内科、医学教育
経歴/東京医科歯科大学医学部 昭和63年(1988年)卒業、医学博士、医療管理政策学修士
国保旭中央病院 研修医、埼玉県総合リハビリテーションセンター、東京医科歯科大学 医学部講師
(神経内科)、准教授(医学教育学)を経て現職 途中、米国バージニア州立大学生化学教室に留学

スーパーGeneralists ディスカッション 総合診療を通して、これからの医療を考える

香川 恵造 先生 市立福知山市民病院 病院長
福知山市民病院事業管理者

座長 専門分野/消化器病学、肝臓病学
経歴/京都府立医科大学 昭和48年(1973年)卒業、医学博士
米国テンブル大学フェリス研究所(遺伝子・分子生物部)留学、
京都府立医科大学 第三内科講師、国立福知山病院 副院長、
市立福知山市民病院 副院長を経て現職

松村 理司 先生 洛和会音羽病院 院長

座長 専門分野/総合診療、医学教育
経歴/京都大学医学部 昭和49年(1974年)卒業
京都大学核核胸部疾患研究所、国立療養所岐南病院、京都市立病院、
市立舞鶴市民病院 副院長を経て現職
国立がんセンター、沖縄県立中部病院、米国バファロー総合病院、
コロラド州立大学病院で研修

太田 凡 先生 京都府立医科大学大学院
医学研究科 救急・災害医療システム学教授

アドバイザー 専門分野/救急医学
経歴/京都府立医科大学 昭和63年(1988年)卒業、医学博士、
京都府立医科大学附属病院 研修医、京都第二赤十字病院
救命救急センター、湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科部長
を経て現職

神谷 亨 先生 洛和会音羽病院 総合診療科兼感染症科部長

パネリスト 専門分野/内科学、感染症学
経歴/名古屋大学医学部 平成3年(1991年)卒業
市立舞鶴市民病院 研修医、自治医科大学附属さいたま医療セン
ター 総合診療科シニアレジデント、ハワイ大学 内科レジデント、
ユタ大学 感染症科フェローを経て現職

瀬尾 泰正 先生 京丹後市立久美浜病院 診療部長

パネリスト 専門分野/一般内科
経歴/自治医科大学 平成4年(1992年)卒業
京都府立医科大学附属病院 研修医、国保久美浜病院 内科
医長、国保佐濃診療所 所長、内科部長を経て現職

川島 篤志 先生 市立福知山市民病院 総合内科医長

パネリスト 専門分野/総合診療、内科一般
経歴/筑波大学医学部専門学群 平成9年(1997年)卒業、公衆衛生学修士
市立舞鶴市民病院 研修医、米国ジョーンズ・ホプキンス大公衆衛
生大学院留学、市立堺病院を経て現職

●アドバイザーには前野哲博先生もご参加いただけます。

事前申込 E-mail : iryo@pref.kyoto.lg.jp
【メール件名:11/13フォーラム申込】とし、メール本文に「氏名、所属名」を明記の上お申し込みください。



「京都に縁のある医師との絆ネット」
<http://www.pref.kyoto.jp/drkyoto/>

京都に縁のある医師・医学生の皆さんを対象に、
キャリアプランをはじめとした京都の医療情報を
提供するホームページです。

京都 医師 絆ネット

メール会員も 募集中です。 メールアドレス : iryo@pref.kyoto.lg.jp
(京都府健康福祉部医療課)